# **助成事業完了報告書**

日本財団　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　報告日付：２０１４年４月９日

会長　笹川陽平殿 　　　　　　　　　　 　　　事業ID：２０１２０５２６４０

|  |
| --- |
| 事業名：出張型災害再現実験教育 |
| 団体名：(一社)日本造船協力事業者団体連合会 |
| 代表者名：会長　山口謙吉 |
| TEL：０３－５５１０－３１６１ |
| FAX：０３－３５０２－５５３３ |
| 事業完了日：２０１４年３月３１日 |
| 事業費総額：83,386,079円 |
| 助成金額：66,708,000円 |

## **事業内容**

1. **出張型災害再現実験教育レギュラープログラム**
2. 開催期間：2013年5月21日～2014年3月12日（20回実施）
3. 内容：受講者のいる造船所の構内へ教育に必要な機材・設備を専用トラックで搬入し、教育を実施するもので、専門インストラクターが下記の災害再現実験教育を指導する。今年度は計15ヶ所（延べ20回）

1,270名が受講した。

1. 飛来・落下実験
   * 油圧ジャッキ使用時、当て物が飛ぶ実験
   * レバーブロックのフックを直掛け使用時、荷重を掛け過ぎフックが飛ぶ実験
   * レバーブロック使用時、荷重を掛け過ぎ破損実験
2. 墜落・転落実験

* ランヤードフックの高さでの実験

1. 玉掛け実験

* 吊り角度0度と120度時のワイヤー張力実験
* 吊り角度0度と120度時のロープ切断実験

1. 切れ・擦れ実験

* 薄鋼板穴あけ時、振り回される実験
* サンダー使用時、切り粉が目に入る実験

1. 爆発・火災実験

* 溶接作業時、アースの取り方不備による火災実験
* 狭い空間での溶接時、ジンクスプレー使用による危険実験
* 切断作業時、逆火の状態確認実験
* 切断作業時、着火不良による爆発実験

1. 火傷実験

* 作業服（綿生地）と下着（化繊生地）の燃焼実験
* 空気中と酸素中内での綿生地の燃焼実験

1. 換気実験

* 船内塗装作業時の換気実験

1. 保護具の実験

* 防じんマスク、保護帽、安全帯、安全靴、保護めがね、遮光保護具、セフティブロック、水平親綱

※①～⑧の所要時間　　3時間

1. 対象会員名・場所・日付・受講者数
2. ジャパンマリンユナイテッド鶴見協力会　神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1

5月21日(火) ・22日(水)　受講者120名

1. ジャパンマリンユナイテッド横浜事業所磯子協力会　神奈川県横浜市磯子区新杉田12

5月24日(金)　受講者76名

1. 川重事業協同組合　兵庫県神戸市中央区東川崎町3-1-1

6月13日(木)・14日(金)　受講者138名

1. 三井造船玉野協力会　岡山県玉野市玉3-1-9

7月4日(木)　受講者53名

1. 函館どつく安全衛生協力会　北海道函館市弁天町20-3

8月28日(水)　受講者46名

1. ジャパンマリンユナイテッド㈱津事業所協力会　三重県津市雲出鋼管町1

9月12日(木)　受講者53名

1. トヨシップ事業協同組合　愛知県豊橋市明海町22

9月14日(土)　受講者64名

1. 名村造船伊万里協力会　佐賀県伊万里市黒川町塩屋5-1

9月19日(木)　受講者57名

1. ジャパンマリンユナイテッド舞鶴事業協同組合　京都府舞鶴市字余部下1180

10月7日(月)・8日(火)　受講者136名

1. 因島鉄工業団地協同組合　広島県尾道市因島重井町474-1

10月16日(水) 受講者74名

1. 大造協力事業協同組合　長崎県西海市大島町1605-1

10月23日(水)・24日(木) 受講者141名

1. 下ノ江造船協力事業協同組合　大分県臼杵市大字下ノ江1200

11月6日(水) 受講者30名

1. 大西造船関連工業協同組合　愛媛県今治市大西町大井浜152-4

11月15日(金)　受講者95名

1. 佐伯プラント船舶事業協同組合　大分県佐伯市大字木立6265-1

11月21日(木)　受講者69名

1. 本田重工業協力会　大分県佐伯市葛港3-20

12月5日(木)　受講者70名

1. ジャパンマリンユナイテッド鶴見協力会　神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1

3月12日(水)　受講者48名

1. **東北造船関連業安全衛生サポート事業**
   * 1. 開催期間：2013年6月19日～2014年3月26日（17回実施）
     2. 内容：2011年3月11日に発生した東日本大震災により被災した青森、岩手、宮城、福島、茨城の造船業・造船関連業に対して、安全教育及び安全保護用品の配布を実施した。
     3. 対象者名・場所・内容・日付・受講者数・保護具配布企業数
2. 公益社団法人宮城労働基準協会石巻支部造船業部会　(株)ヤマニシ　石巻市西浜町1-2

安全講習会「可燃性ガスの特性と爆発・火災・災害防止」・保護具の教育と配布

6月19日(水)　受講者28名・企業数32社

1. 株式会社ヤマニシ　宮城県石巻市西浜町1-2

安全講習会「可燃性ガスの特性と爆発・火災・災害防止」・保護具の教育と配布

6月19日(水)　受講者30名

出張型災害再現実験教育　6月20日(木)　受講者70名・企業数1社

1. 東北気仙沼造船及び造船関連事業協議会　気仙沼市役所　気仙沼市八日町1-1-1

安全講習会「可燃性ガスの特性と爆発・火災・災害防止」・保護具の教育と配布

6月22日(土)　受講者27名・企業数35社

1. 志津川地区造船関連事業者　志津川魚市場　本吉郡南三陸町志津川字旭ケ浦1

保護具の教育と配布　6月22日(土)　受講者3名・企業数3社

1. 大船渡造船及び造船関連事業協議会　（有）大船渡ドック　大船渡市赤崎町字生形1

安全講習会「可燃性ガスの特性と爆発・火災・災害防止」・保護具の教育と配布

6月23日(日)　受講者22名・企業数4社

1. 八戸地区造船及び造船関連事業協議会　八戸市水産会館　八戸市大字白銀町字三島下95

安全講習会「可燃性ガスの特性と爆発・火災・災害防止」・保護具の教育と配布

7月8日(月)　受講者19名・企業数16社

1. 北日本造船株式会社　八戸本社工場　八戸市江陽3-1-25

安全講習会「可燃性ガスの特性と爆発・火災・災害防止」・保護具の教育と配布・出張型災害再現実験教育　7月8日(月)・9日(火)　受講者　8日　20名／9日　70名・企業数1社

1. 北日本造船株式会社　久慈工場　久慈市夏井町閉伊口第8地割74-15

出張型災害再現実験教育7月10日(水)　受講者69名

1. 東北ドック鉄工株式会社　宮城県塩釜市北浜4-14-1

出張型災害再現実験教育・保護具の配布　7月17日(水)　受講者20名・企業数1社

1. 東北重機工事株式会社　宮城県塩釜市北浜4-14-1

保護具の教育と配布　7月17日(水)　受講者6名・企業数1社

1. 相馬地区造船関連事業者　相沢電機商会　福島県相馬市尾浜字追川137-11

保護具の教育と配布　7月17日(水)　受講者4名・企業数3社

1. 宮古漁業協同組合　宮古市魚市場　岩手県宮古市臨港通2-1

保護具の教育と配布　8月5日(月)　受講者18名・企業数3社

1. 釜石地区造船関連グループ　（株）小鯖船舶工業　岩手県釜石市新浜町2-281-27

出張型災害再現実験教育・保護具の教育と配布　8月6日(火)　受講者35名・企業数3社

1. いわき地区造船及び造船関連事業協議会　小名浜造船㈱　いわき市小名浜下神白字綱取177

出張型災害再現実験教育・保護具の教育と配布　9月25日(水)　受講者16名・企業数9社

1. 北茨城地区造船関連事業者　（有）大塚むせん商会　茨城県北茨城市平潟町303

保護具の教育と配布　9月25日(水)　受講者4名・企業数2社

1. 東北ドック鉄工株式会社　宮城県塩釜市北浜4-14-1

職長・安全衛生責任者教育　2月28日(金)～3月1日（土）　受講者28名

1. 株式会社ヤマニシ　宮城県石巻市西浜町1-2

安全講習会「有機溶剤の取扱いにおける爆発火災防止」・安全衛生用品の教育と配布

3月26日(水)　受講者10名・企業数1社

## **事業目標の達成状況**

1. **出張型災害再現実験教育**

**（１）労働災害の抑止効果**

当事業は2011度まで実施していた出張型災害疑似体験教育の後継出張体感型教育として、造船業向けに開発したもので、現場で繰り返し起こる災害の型を造船業に長期間携わった安全の専門家がセレクトし、実験器具や実験方法について監修した内容となっている。　昨年度と本年度を合せた受講者は2,403名を数え、斬新な教育内容は受講会員から高い評価を受けた。来季以降の事業継続による元請従業員を含めた造船業全体への教育効果についても大いに期待ができると考えられる。

**（２）当会の教育の高い信頼性**

当事業のプログラムは体験型教育のエキスパートである「新日鉄住金マネジメント」と造船業の安全のプロである「鈴木滿氏」による、安全教育のコラボレーションが実現したものである。さらに、災害から身を守る最後の砦である「保護具」についての実験教育を、保護具インストラクターに担当させて完成度の高い教育を実現した。

**（３）オリジナリティのあるプログラムによる認知度の向上**

当事業の教育プログラムは完全なオリジナルであり、インパクトの強い実験教育の内容は、安全専門誌や業界紙に数多く取り上げられるなど反響は絶大である。また、近年の当会が実施する体験型教育の影響により、体験型施設を敷地内に設ける「元請造船所」や「地域造船技能センター」等の類似施設が多く見られるようになった。このように体験型教育は造船業界の現場安全教育の主力となりつつあり、当事業の波及効果は絶大である。そうしたなかで当会は年々内容を追加・修正を繰り返しながら体験型教育を実施してきた。このような事業実績より当会は体験型教育について先駆者的な評価を得ており、業界における団体としての認知度の向上に大きく貢献している。

**２．　東北造船関連業安全衛生サポート事業**

**（１）東北造船関連業への安全サポート**

　本年の東北造船関連業に対する安全サポートの内容は、災害防止を目的とした講習会、労働安全衛生法に基づく資格教育、津波で流出した安全衛生用品の無償配布と取扱い説明等を三陸地域の業者を中心に115社に対して実施することが出来た。これにより、安全を確保する上で最低限必要な用品、知識、資格などを補完できたと考えている。

## **事業成果物**

1. **出張型災害再現実験教育レギュラープログラム**

* カリキュラム
* 実施写真
* 2012年度出張型災害再現実験教育の成果
* 2013年度パンフレット

1. **東北造船関連業安全衛生サポート事業**

* 実施写真
* 2013年度実施要領
* アンケート集計表
* 東北造船関連業安全衛生サポート事業パンフレット

※各回の内容は写真付きでＣＡＮＰＡＮブログ「安全ひろば」で公開済み